

め、アスリート育成に弾力性を持たせてはどうか。

②スポーツ少年団を初めとする各種団体等の資金援助を目的とした「クラウドファンディング」の活用を考えをたずねる。

**市長** ①学校はスポーツだけでなく、学習や行事等の様々な活動を、なれ親しんだ友人とともに体験していく場であると考え、部活動を理由とした指定学校の変更は認めていない。

②各団体の実情を踏まえた対応が適切であると考えており、加えてインターネット上の動きでもあるので、今後十分研究することが必要であると考えている。

### 妹尾博之議員

#### 新年度予算について

**議員** 福祉や教育の施策に關しての予算をどう考えているのか。

**市長** 平成26年度予算でも子育て施策、教育環境の整

備充実等を重点分野として位置づけており、子ども医療費の無料化や保育所保育料の減免についても引き続き実施し、子育て世代の負担軽減等を図っていく。

**教育の分野では、これまで整備していたデジタル教材等の活用を一層促進するため、小・中学校のコンピュータ室への機器の充実等を行っていく。**

#### 住吉港の開発について

**議員** 島の玄関口となる住吉港については、直接道路に面していることから手狭であり、また交通の面からも危険であり、早急な整備が必要である。この際、笠岡駅南側と合わせた一体的な開発を検討すべきと考え

るが、どうか。

**市長** 平成26年度予算において、「港の乗り場環境改善事業」として待合所の設計委託料を計上し、加えて駅南口の整備等を図る「JR笠岡駅周辺整備事業」とし

て簡易測量及び概略設計の委託料も計上しており、これらの事業において整備を進めていきたい。



住吉港周辺

#### 組織機構の見直しについて

**議員** 組織機構に関しては平成26年度でグループ制から係制に変更されたが、見直しの経緯をたずねる。

**市長** グループ制には一定の成果が認められた一方で市民に分かりにくいなどの課題が明らかになった。そのため職位に応じた職務と責任を明確にし、職位に応じて段階的に職員を育成できる組織に移行する必要があります

あると判断し、流動体制等のグループ制のメリットを継承した新たな係制に移行した。

#### 旧北木小学校跡地利用について

**議員** 北木小学校の統廃合の条件として跡地を宿泊施設、及び高齢者共同住宅に改修し、利用する計画で進めていると聞いたが、その進捗状況をたずねる。

**市長** 平成25年度において施設改修をするための実施設計を行ったところであり平成26年度から改修工事に着手する予定である。

#### 仁科文秀議員

##### 協働のまちづくりの今後について

**議員** 平成26年度予算において、まちづくり事業のために前年度に引き続いて約6千万円が計上されている。まちづくり協議会の取組みの評価・検証をどのように行っているのか。

**市長** まちづくり協議会が活動交付金を使って行う各事業に対しては妥当性、協

働性、継続性等の視点から活動交付金としてふさわしいかどうかを魅力あるまちづくり活動審査会において審査していただいている。

**議員** 2年を経過したまちづくり協議会の活動について、市長の感想をたずねる。

**市長** 地域によって差はあるが、確実にまちづくり協議会そのものの活動に対する意識は芽生えてきているのではないかと考えている。今後もまちづくりに対する気持ちや地域活性化につながるかと考えている。

##### 在宅介護について

**議員** 本市の在宅介護支援の取組みをたずねる。

**市長** 寝たきり高齢者や認知症高齢者を在宅で介護している家族に対し、交流会や介護教室等を開催するなどの支援があるが、今後は国の制度改正の動向も注視しながら、本市の実情に合った在宅介護への支援のあり方を検討していきたい。